



「2人の仲が深まる10のコト」を開発し、 観光フライヤーを制作するワークショップを開催

10月30日(日)に徳島県阿南市で開催

海を未来へ引き継ぐアクションの輪を広げていくため、日本財団がオールジャパンで推進する「海と日本プロジェクト」の一環として、一般社団法人日本ロマンチスト協会（本部：長崎県雲仙市愛野町）と日本財団（東京都港区）が共同で実施している『恋する灯台プロジェクト』。本プロジェクトにおいて『恋する灯台』に選ばれた蒲生田岬灯台（徳島県阿南市）周辺の観光資源をロマンチックな視点で再定義し、観光フライヤーを制作する「ワールドクエスト」式ワークショップを平成28年10月30日(日)に開催いたします。

地域の情報が“プレミアムな体験スポット”に大変身

【「ワールドクエスト」式ワークショップとは？】

WORLD QUEST

地域資源や地点情報をロマンチックな視点や発想で切り取り、
その地域でしか体験できない“特別なアクション”へと落とし込む、
日本ロマンチスト協会発のオリジナルワークショップ。
単なる場所の説明ではなく、**ここでしか味わえない体験=クエスト(QUEST)**を洗い出す。

今回は全国の“恋する灯台のまち”を舞台に、その地域の人々の協力を得ながらクエストを創り出し、
恋する灯台を巡り、2人の仲が深まる10のコトを開発する。

地域住民が開発する「2人の仲が深まるクエスト」で、観光フライヤーを制作

本ワークショップでは、参加者となる阿南市民に、阿南市のデータにふさわしいスポット情報を
持ち寄ってもらい、それらを日本ロマンチスト協会のロマンス宣教師（協会員）の進行のもと、
ここでしか味わえない体験=クエストに変換していきます。

その過程で、ガイドブックには載っていない隠れた地域の魅力を発掘していく、
2時間半のワークショップを通じて、約10個のクエストが創り出されます。

そのクエストから既存の観光ガイド等とは異なる視点の観光フライヤーを制作し、
「恋する灯台のまち」である阿南市を盛り上げる観光アイテムとして活用されます。

【ワークショップ開催概要】

日時：平成28年10月30日(日) 13:00～15:30

場所：椿公民館 1階 和室

〒779-1750 徳島県阿南市椿町浜14番地

主催：日本ロマンチスト協会、日本財団 協力：阿南市役所 商工観光労政課 定住促進課

※一般参加者は募っておりません。

未来を照らす灯台が、ふたりの道標になる。

【「恋する灯台プロジェクト」概要】

埋もれていた「灯台」の文化や歴史的価値を可視化し、各地域の**強力な観光資源**とするために、灯台を『恋する灯台』という**ロマンスの聖地として認定し再価値化**するプロジェクト。『恋する灯台』というキーワードを軸に、地域が主体となって盛り上げていく機運を高め、灯台への集客アップを図る。

灯台を訪れることで、海へ関心をもつ人が増加することを最終目的として活動する。

当プロジェクトは、海を未来へ引き継ぐアクションの輪を広げていくため、日本財団がオールジャパンで推進するプロジェクト「海と日本プロジェクト」の一環として推進している。



【海と日本プロジェクトとは】

さまざまなかたちで日本人の暮らしを支え、ときに心の安らぎやワクワク、ひらめきを与えてくれる海。そんな海で進行している環境の悪化などの現状を、子供たちをはじめ全国の人たちが「自分ごと」としてとらえ、海を未来へ引き継ぐアクションの輪を広げていくため、日本財団、総合海洋政策本部、国土交通省の旗振りのもと、オールジャパンで推進するプロジェクト。

【日本ロマンチスト協会とは】

「地球環境や世界平和も大事ですが、ロマンチストという**大切な人を世界で一番幸せにできる人**」が増えると、夫婦環境や恋人環境ばかりか、社会全体が豊かになるかもしれない」ということに気がついたトキメク大人たちがはじめた秘”蜜”結社。

長崎県雲仙市愛野町を「ロマンチストの聖地」として本部を設置し、2008年5月より活動を開始。2008年6月19日に「ロマンスの日」を制定。「ジャガイモ畑の中心でロマンスを叫ぶ」、「愛の聖地復興プロジェクト」など、数々の話題を巻き起こし、活動を拡大中。現在、クリエイターやアナウンサー、タレント等の放送文化人、経営者などの財界人を中心に約1600名(2016年6月現在)の会員組織として活動中の一般社団法人。

【本件に関するお問い合わせ先】

日本ロマンチスト協会『恋する灯台プロジェクト』運営事務局

Mail : toudai@japan-romance.com

URL : <http://romance-toudai.uminohi.jp/>